

令和4年度 コリズ・テクリス利用者会議  
議事概要

1. 開催日時等

日時：令和4年12月7日（水）15時00分～16時45分

場所：（一財）日本建設情報総合センター 第一会議室

出席者：〔登録企業〕（一社）日本建設業連合会

（一社）全国建設業協会

（一社）建設コンサルタンツ協会

（一社）全国地質調査業協会連合会

（一社）日本補償コンサルタント協会

（一社）日本橋梁建設協会

〔発注機関〕国土交通省

農林水産省

東京都

事務局：（一財）日本建設情報総合センター

2. 議事概要

コリズ・テクリス利用者会議の主催者を代表して（一財）日本建設情報総合センターの三橋審議役より挨拶申し上げた後、JACIC より議事に応じて資料の説明を行った。主な議論は以下のとおり。

(1) 令和3年度コリズ・テクリス利用者会議について

・JACIC より資料1を説明。

(2) コリズ・テクリスに関する最近の動きについて

・JACIC より下記の資料2-1～資料2-4を説明。

資料2-1 コリズ・テクリス利用料金改定について

資料2-2 代行サービスの終了について

資料2-3 令和5年度コリズ・テクリスシステムリプレースについて

資料2-4 コリズ・テクリスサービス提供時間の変更について

(3) 令和4年度コリズ・テクリスに関する利用者アンケート結果

・JACIC より資料3を説明。

発注機関、登録企業共に、回答者の属性は例年と同様。システムおよびヘルプデスクの満足度等の結果および、具体的なお意見、ご要望についてご説明し、いただいたご意見、ご要望に対し令和5年度のリプレースで対応するか否かも併せてご説明。

(4) 自由討議

#### (4-1) (発注機関)

サービス提供時間の変更については、提供時間を削減することで、その分の経費を違うサービスに充てることが出来、改善されるということか。サービスの高度化や安定的、効率的な提供という点で具体的な考えがあれば教えて欲しい。

(JACIC)

停止している時間のリソースを他に充てられることは期待している。また、システムの高度化により、システムが複雑化しデータも増えるため、負荷が増している現状がある。日曜日を停止することで安定的にメンテナンスに充てる時間が確保出来るため、今後も安心して高度化を進められるという狙いがある。

#### (4-2) (登録企業)

来年度改良項目の自社実績データの検索機能の拡充について、改良により発注者側と受注者側の検索結果が同じものになるか。

登録内容確認のオンライン化については、システム運用開始後、100%の発注機関が利用することになるのか、利用しないという選択肢は残るのか。

また技術データの見直しに当たっては、受注者の意見を述べる場(WG等)を設けてほしい。

(JACIC)

自社実績データの検索機能については、発注者の検索システムと同様になる予定である。来年の8月を目途にリリース出来るよう準備しており、テストする中で確認する。

登録内容確認システムを利用するか否かは、発注機関の判断になるが、出来るだけ使っていただけるように周知したい。また、検索システムを利用していない発注機関も登録内容確認システムは利用可能なので、使ってもらえるよう促していきたい。

技術データについては、リプレース後の対応となる。原案は作成出来ているが大幅な改定になるため、検索システム、直接提供と併せてどのように実装するか検討する必要がある。これまでいただいたご要望を反映した形になっていると考えるが、必要に応じてご意見をお聞きする部分もあると思う。

#### (4-3) (発注機関)

サービス提供時間の変更について、地方整備局に意見照会を実施し、特段大きな意見はなかった。繁忙期は日曜も利用出来ればとの意見もあったが、土曜日は引き続き利用出来るため、働き方等で工夫して対応していきたい。

#### (4-4) (登録企業)

橋梁補修工事が出来て数年が経つ。工種へ追加される時期はいつ頃になるか。

サービス提供時間の変更について、土曜や夜遅い時間についてもシステムを停止していただけると、働き方改革にもつながると思う。サービス提供時間につい

て今後の方針を教えてください。

(JACIC)

技術データ見直しの中で、橋梁補修等の維持補修系の工事は分野、工種の内容によって、適切に入力出来るよう変更を考えている。対応時期については JACIC だけでは判断出来ない部分もあるので、発注機関と相談しながら進めていきたい。

サービス提供時間の変更については、今回は利用者に大きな影響を与えない日曜と朝 5 時～7 時の停止となるが、今後も利用状況を見ながら検討していきたい。

(4-5) (登録企業)

改良内容にもある使用可能文字の拡大、発注機関担当者に送信するメール内容の改善について、詳細や送付の手順は事前に提供して貰えるか。

(JACIC)

改良に併せて必要なマニュアルの整備を進めている。資料が整えば、出来るだけ早く提供したい。

(4-6) (登録企業)

4 月 1 日の利用料金改定について、請求処理やシステム等の企業側の業務に影響するような内容はあるか。

(JACIC)

登録料金は確定後、登録・課金承諾をする時点の料金となる。訂正の登録については JACIC で最終的な登録ボタンを押すため、登録企業側でコントロールが出来ないことから、端境期に企業側でコントロールが出来るよう、ポイントを見える化した資料を提供する予定である。これらについて 2 月頃お知らせしたいと考えているので、その際は会員企業様への周知について御協力をたまわりたい。

(4-7) (登録企業)

来年も引き続き小規模改良を実施すると思うが、改良に向けて意見、要望等を伝える時期はいつ頃が良いか。

(JACIC)

来年度は、8 月にリプレースを予定しており、いただいたご要望をすぐに反映するのは難しいと考える。令和 6 年度の改良に向けリプレース後の新しいシステムを利用していただいた上で、令和 5 年度中にご意見、ご要望をいただきたい。

(4-8) (発注機関)

検索システムのワンタイムパスワードによるログインの運用開始は令和 5 年 4 月 1 日からが良いか。

グローバル IP の設定については事前に利用責任者等は作業が必要か。

(JACIC)

現在、各発注機関が検索システムを利用する際は、基本的に既に設定されているグローバル IP（グローバル IP アドレス）とログイン名、パスワードによる 2 段階の認証を経てログインする方式となっている。ワンタイムパスワードは、登録されたグローバル IP 以外のネットワークからも検索システムを利用することができるようにするもので、ログイン名及びパスワードとワンタイムパスワードでログインすることができることとなる。令和 5 年 8 月のリプレース以降から、グローバル IP による方式とワンタイムパスワードによる方式のどちらでも利用可能とする予定である。

なお、ワンタイムパスワードの利用に当たり、利用責任者が自機関のユーザーに対しワンタイムパスワードの利用を許可する旨のチェックを入れる設定をしていただくことが必要となる見込みである。

#### (4-9) (登録企業)

来年度のリプレースは一度に行うのではなく、段階を踏んで行うのか。リプレースの際のシステム停止等のスケジュールはいつ頃お知らせがあるのか。また、どのように周知されるのか。

(JACIC)

リリースの時期は利用者の少ない 8 月のお盆の時期を目標としており、全ての改良を一度に実施する。事前のお知らせは内容により、段階的に実施する予定。

リリース作業に伴い、1 週間程度システムの停止を予定しており、時期が確定した段階で事前にお知らせする。

#### (4-10) (登録企業)

Excel、XML ファイルは自社のシステムとの連携に利用している企業もある。リプレースの 3 カ月前には変更有無と、変更があれば変更箇所を提示してほしい。

(JACIC)

現時点では、XML 定義ファイルの変更の予定はない。変更があればお知らせする。

#### (4-11) (JACIC)

リプレース時期は 8 月頃とお伝えしているが、サービス提供時間の変更は年度変わりの令和 5 年 4 月からとなる。約款、規約の変更等が発生するが、発注機関様については令和 5 年度の契約準備もあるため、年明けには事前にお知らせする。

#### (4-12) (発注機関)

技術データの単位の要望について、同じ種類の数量で入力単位がいくつか存在するものがあるため、入力の単位を揃えて欲しい。総合評価で実績を確認する際に使っており、単位が混在している場合がある。共通の単位による入力の必須化

等、対応をお願いしたい。

(JACIC)

発注機関によって、登録時の入力内容や検索時の利用方法が異なるため、JACICのみで対応方法を決めることは難しい。国土交通省様や発注機関様のご意見を伺いながら、技術データの精度向上に努めていきたい。引き続き同様のご指摘があればお寄せいただきたい。

以上